allcinema

コスモス・ピンクショック（1986）

メディア オリジナルビデオ　アニメ
ジャンル コメディ　ＳＦ
製作国 日本
時間 36分
TV放映 1986/07/21 ～

【解説】
　ビクターが80年代後半に発売していたVHD規格のディスクマガジン「アニメビジョン」で連載された同題SFアクション美少女もののOVAをひとつにまとめたもの。「アニメビジョン」Vol.1～3までの連載分に合わせ、新作パートも追加されている。西暦2106年。太陽系冥王星にある宇宙基地から一機のハイパーロケットが出発した。この正体不明のロケットを追い、防衛戦闘部隊も後を追うが相手は太陽系を脱して飛び去ってしまう。その機体色からいつしかピンクショック号と呼ばれたロケットに乗るのは16歳の美少女、ミッチーこと速水ミツコだ。宇宙各地を暴走して止まないミッチーとピンクショック号。はたして彼女の目的は？　そこにはミッチーが4歳の時にひとりの少年ヒロシと交わした約束が隠されている……。本作の実制作はAICが担当。原作／脚本を手がけた首藤剛志の個性が現われているパロディ色旺盛な作品で、平野俊弘によるキャラクターデザインも話題となった。

【クレジット】

アニメーション制作	Ａ．Ｉ．Ｃ．		
演出	長谷川康雄		
	まつもとけいすけ		
原作	首藤剛志		
脚本	首藤剛志		
キャラクターデザイン	平野俊弘		
作画監督	山崎理		
	大貫健一		
メカデザイン	夢野れい		
美術監督	荒井和浩		
音響監督	藤野貞義		
音楽	川井憲次	Kenji Kawai	
声の出演	佐久間レイ		ミツコ
	速水奨		ギャツビー
	肝付兼太		コンピュータ
	郷里大輔		艦長Ａ
	小宮和枝		女艦長
	西村知道		司令官
	池田勝		艦長Ｂ
	若本規夫		ナレーター

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.